

キャンプファイア

キャンプの夜の定番。歌ったりゲームしたり、みんなで火を囲んでワイワイ楽しく行えば、自然とグループの一体感が高まります。



対象	実施時期	定員	所要時間
3歳以上	3月20日～11月まで	10～200人	約2時間
可能な活動場所			
第1・第2キャンプファイア場・せせらぎ広場・つどいの広場			
利用者持ち物	プラザ貸し出し備品	プラザでの販売品	
マッチ(ライター)・新聞紙・軍手(滑り止めのないもの)・皮手袋・トーチ棒(布・針金)・懐中電灯・アンプ等	ファイアロード用おがくずと入れ物・希望があれば熊鈴	ファイアセット：丸太 12本・せご板 3束・灯油 2L ※個別や追加注文も可	
	プラザ貸出可能備品		
	アンプ(CDは流せません・Bluetooth可能・マイクは1台に1本) 延長コード・火の神様の衣装		

ねらい

- 参加者全員で創意工夫し、協力して運営することの大切さを知り、集団の結びつきを強める。
- 厳粛な儀式と交流を通じて感動を味わい、楽しい思い出をつくる。

実施の流れ

打ち合わせ・説明

◆15:35～ キャンプファイア準備・片付けの説明を第1ファイア場で行います。

以降は、団体で進行してください

準備

- 材料(丸太 12本、せご板 3束、灯油 2L)
 - 丸太・せご板は第1ファイア場の小屋から一輪車で運んでください。
 - 灯油は危険物ですので、使用の直前に本館受付窓口へ取りに来てください。
 - ファイアロード等で空き缶やおがくずを利用する団体は申し出てください。第1ファイア場と第2ファイア場それぞれの近くの小屋にあります。
 - トーチは事前にご用意いただき、各団体でご持参ください。
(げんきプラザではご用意しておりませんのでご注意ください)
- 緊急消火用水準備
 - 緊急消火用バケツに水を入れる。
- 延長コード・電源ボックスの鍵など
 - 貸し出しは受付窓口です。



導入

- ① 動機づけ
- ② 安全上の注意（次項「留意点」参照）

実施

※火を使うので、火傷に十分注意しましょう。

※火災対策として、水をバケツに用意しておきましょう。

片付け

(1) ファイア終了直後

- ・ フードをかぶせ、L字型鉄製カバーをフード側面から20cmほど離してセットしてください。営火台が割れるため、水はかけないでください。
- ・ 放送機器、灯油の容器を本館事務室へ戻してください。
（灯油は残っていても、空でも戻す）
- ・ ファイアロードの缶とおがくずを片付けてください。
（翌朝でも可、但し消火確認は必ず行ってください。）
- ・ 電源BOXの外灯スイッチをOFFにした場合はONにしてください。

21:30頃

- ・ 団体指導者は火の点検をし、L字型鉄製カバーをすき間なくフードにつけてください。
- ・ ファイア終了を、本館事務室の宿直職員に報告してください。（内線71番）



21:30頃のフード

(2) 翌朝

- ・ 団体指導者は朝食までにファイアの片付けをしてください。
 - ① フード、カバーを取り、元の場所に戻してください。
 - ② 灰、燃え残りの炭はスコップ等（小屋にあります）を使い、一輪車に乗せ、灰や炭は第1ファイア場脇のコの字型のブロック内に置いてください。トーチなどで使用した針金は缶の中に捨ててください。
 - ③ 火床の清掃、ファイア場のゴミ拾いをしてください。
 - ④ 片付けに使用した用具を元の場所に戻してください。
 - ⑤ 片付けの終了を本館事務室へ報告してください。（内線71番）



翌朝、朝食までに片付け

※灰などには、一切水をかけないようお願いいたします。

雨天時の対応

- ・ 雨が心配される場合は、薪を組んだ後、ブルーシートをかけておきます。
- ・ 急遽キャンプファイアが中止になった際は、できるだけ濡らさないよう丸太・せご板を元の場所へ戻してください。※灯油をかけたしまった場合、戻さずに職員に相談ください。
- ・ 濡れてしまったブルーシートは、各実施場所付近の柵に、翌朝広げて干してからしまってください。
- ・ 翌朝の天候により干せないときは、元の場所に畳んで置いてください。晴れた日に職員が干します。

まとめ

- ・ ふりかえり。
- ・ 感想発表等。

留意点

- ① 火を扱うときは、軍手や皮手袋を着用し、火傷等十分注意しましょう。
- ② 木材を扱うときは、トゲがささる可能性があるので必ず軍手をしましょう。
- ③ 後片付けを、しっかりしましょう。
- ④ 山火事に注意してください。(特に風が強いとき)
- ⑤ 火文字の作成は禁止です。
- ⑥ 火に灯油をかけないでください。
- ⑦ トーチで点火するときは、必ず井桁の下段から点火しましょう。
- ⑧ ファイヤロード缶使用後は、火傷に注意しましょう。

キャンプファイアの薪の組み方
○井桁型

